



■ 2016 希望郷いわて国体マスコットキャラクター

いわて国体のマスコットキャラクターは「わんこきょうだい」です。土産店やテレビなどで見掛けたことがある人も多いのではないのでしょうか。わんこそばをモチーフとした「そばっち」のほかに、「こくっち（雑穀・県北エリア）」「とふっち（豆腐・県東エリア）」「うにっち（うに・沿岸南部エリア）」そして「おもっち（もち・県南エリア）」と、県内を4つのエリアに分け、それぞれのエリアを代表する食材を、おわんの中に入れたマスコットキャラクターとなっています。

また、奥州市は「おもっち」をモチーフに、市の特産品を持った愛らしいご当地キャラクターを作成しています。

— 市内で7競技の熱戦が繰り広げられます —

ボクシング（水沢体育館）

強靱な肉体はもちろん「強い精神力と判断力」が勝負の行方を決める。スピードとタイミングの華麗な技が見どころ。



バスケットボール（市総合体育館・江刺中央体育館）

プレーヤーの華麗なボールさばき、迫力のダンクシュート！スピード感あふれる試合展開のみならず、チームプレーによる戦術も見どころ。



ウエイトリフティング（江刺中央体育館）

体力・精神力を極限までふりしぼり、バーベルを頭上高くまで持ち上げる。鬼気迫る選手の表情が見どころ。



卓球（市総合体育館）

試合中に発揮される選手の敏捷性、集中力から繰り出される、鋭いスマッシュや力強いラリーの応酬。スピードあふれるプレーが見どころ。



馬術（水沢競馬場）

規定の動きで、その正確さや優美さを競い、場内に設けられたさまざまな障害物をミス無く飛越する競技。「人馬一体」の妙技が見どころ。



弓道（水沢弓道場）

「近的」は的に当たった矢の本数で競い、「遠的」は的に中心ほど点数が高く、的に当たった矢の合計点で競う。凜とした所作や、正確に的に射る技が見どころ。



カヌー（胆沢川特設カヌー競技場）

流れの激しい川を一気に漕ぎ下りタイムを競うワイルドウォーターと、ゲートを通してタイムを競うスラロームの2種目。激流の中でも巧みにカヌーを操る技術が見どころ。



— 補助金を活用して卓球台を設置 —

市では「希望郷いわて国体」に向け、卓球台を12台購入しました。これは、（独）日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金を受け、市総合体育館に設置したものです。



TOTOやBIGの収益は、日本のあらゆるスポーツに投資されています。

卓球台の納品に当たり、6月26日から開催された「全国ラジボール卓球大会」の公開練習で早速、使い初めが行われました。今後、国体に向けた強化練習や全国規模の大会などで活用されます。



2016 希望郷 いわて国体



第71回国民体育大会

広げよう 感動。伝えよう 感謝。



国体とは…

国体の正式名称は国民体育大会です。毎年、都道府県持ち回りで開催される国内最大の国民スポーツの祭典で、昭和21年から始まったものです。年間における開催は、国民体育大会（本大会）と国民体育大会冬季大会に分かれており、都道府県対抗となっています。男女総合成績第1位、女子総合成績第1位の都道府県にはそれぞれ、「天皇杯」、「皇后杯」が授与されます。

目指す国体のかたち

いわて国体は、県内各地で37の正式競技のほか、5つの特別競技と公開競技で熱戦が繰り広げられることになっています。市内では、7競技の開催が決定。市は今後、組織体制の構築や開催に向けた施設の整備を進めていきます。

なっている本市を訪れる選手や指導者、さらには応援などを含めた関係者に満足してもらうために、温かい「おもてなしの心」で歓迎し、心を込めて応援しましょう。そして、大会を支える市民の皆さんも充実感を得ることが重要になります。それに向けて、関係機関が連携し、市民の皆さんと手を取り合いながら準備を進めることとなります。

「希望郷いわて国体」は、東日本大震災からの復興を目指す「復興国体」としての位置付けとなっています。震災で岩手県は被災地となりましたが、復興に向かう元気な姿を、全国に発信できればと思っています。

また、岩手の良さである“おもてなしの心”を前面に、市全体で盛り上げていきたい。そのために、これからも積極的にPR活動を行いながら、小学校、中学校そして高校とも連携を進めていきたいと考えています。

市民の皆さん、「いわて国体」の開催を応援してください。

Interview

市国体推進室

千葉敏明 室長

